

[平成20年度設置]

長崎大学大学院国際健康開発研究科国際健康開発専攻（修士課程）
設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 長崎大学
平成20年4月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名	総務部企画課大学改革班	沖	田	夏	樹
職名・氏名	国際健康開発研究科事務室主査	橋	口	洋	二

電話番号 095-819-2152

F A X 095-819-2156

e-mail kaikaku@ml.nagasaki-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学院等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	施設・設備の整備状況, 経費	6
4	既設大学等の状況	9
5	教員組織の状況	11
6	留意事項に対する履行状況等	14
7	その他全般的事項	15

大学院等設置に係る設置計画履行状況報告書

1 調査対象大学院等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人長崎大学

(2) 大学名

長崎大学大学院

(3) 大学院の位置

長崎県長崎市坂本1丁目12番4号（長崎県長崎市文教町1番14号）

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
学長	(サイトウ ヒロシ) 齋藤 寛 (平成16年4月1日)		平成18年10月10日付けで任期満了となり、同年10月11日付けで再任となった。(次回任期満了年月日：平成20年10月10日)
研究科長	(アオキ ヨシキ) 青木 克己 (平成20年4月1日)		

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

(5) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称 (学位)	認可時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
国際健康開発研究科 国際健康開発専攻 (修士課程) 修士 (公衆衛生学)	2 年	10 人	20 人	基礎となる学部等 なし

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	(-) 10 人	() 人	倍 1.1	
志願者数	(-) 23	()		
受験者数	(-) 21	()		
合格者数	(-) 12	()		
B 入学者数	(-) 11	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.1	()		

(5) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

対象年度 区 分	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[0] 11	[]	
2年次	[]	[]	
計	[0] 11	[]	

(5) - ④ 調査対象研究科等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 [0] 0	計 [0] 11	[0 %] 0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 11人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	(主な退学理由)		

2 授業科目の概要

<国際健康開発研究科 国際健康開発専攻（修士課程）>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎人間生物学	1		1(※1)		1						※1. 基礎人間生物学は非医療資格取得者が必修 ※2. 人間の安全保障論は医療資格取得者が必修
人間の安全保障論	1		1(※2)		1						
熱帯公衆衛生学特論	1	6			6	3					
母子保健学	1	2			2	1					
保健医療倫理学	1	1									
人口動態・集団保健学	1		2			1					
健康増進・教育学	1		2			1					
環境影響・対策論	1		2								
国際保健医療援助学特論	1	2			2						
国際保健医療事業マネジメント	1	2			1						
文化・医療人類学	1	2				1					
国際開発の経済学Ⅰ（マクロ経済）	1	2				1					
国際開発の経済学Ⅱ（ミクロ経済）	1		2								
緊急医療援助論	1		2		2						
社会調査法	1		2			2					
サーベイランス・システム論	1		2		2						
短期フィールド研修	1	1							1		
長期インターンシップ	2	3			2	1			1		
国際保健学演習	1~2	4			1 2	7					

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 10	科目 9	科目 0	科目 19	科目 []	科目 []	科目 []	科目 []	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし				

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし				

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0$$

3 施設・設備の整備状況、経費

(文教キャンパス)

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	文教、坂本、片淵キャンパス以外の大学施設を含む (該当) ・文教1団地(附属幼、小、中) ・附属特別支援学校 ・国際交流会館 ・島原研修センター ・野母崎地区 ・子々川地区 ・各宿舍敷地 ・多以良地区			
	校舎敷地	182,556 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	運動場用地	73,380 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	小 計	255,936 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	そ の 他	173,830 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	合 計	429,766 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
(2) 校 舎	専 用	164,745 m ² 166,004 m ² (164,745 m ²) 166,004 m ²	共 用 0 m ²	共用する他の 学校等の専用 0 m ²	計 0 m ²	放送大学長崎学習センター及び共用校舎(サカキセンター)の新築に伴う増◎			
			(0 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	校舎改修工事及び利用目的の変更に伴う減◎			
	82 86 室	67 室	413 495 室	7 8 室 (補助職員 2 人)	1 2 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	国際健康開発研究科			2 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標 本	(大学全体で共用) 「図書」、「学術雑誌」、「視聴覚資料」のいずれも教育研究充実のための増◎	
		冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点		
	国際健康開発研究科	956,353 [297,917] 968,443 [299,307] (956,353 [297,917]) (968,443 [299,307])	22,474 [7,140] 22,945 [7,211] (22,474 [7,140]) (22,945 [7,211])	8,260 [7,700] 9,053 [8,509] (8,260 [7,700]) (9,053 [8,509])	3,000 4,693 (3,000) (4,693)	10,611 (10,611)	109 (109)		
	計	956,353 [297,917] 968,443 [299,307] (956,353 [297,917]) (968,443 [299,307])	22,474 [7,140] 22,945 [7,211] (22,474 [7,140]) (22,945 [7,211])	8,260 [7,700] 9,053 [8,509] (8,260 [7,700]) (9,053 [8,509])	3,000 4,693 (3,000) (4,693)	10,611 (10,611)	109 (109)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		附属図書館と放送大学の 合築棟新築に伴う増◎			
	5,296 m ²		645 548	467,778					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			文教、坂本、片淵キャンパス以外の大学施設を含む (該当) ・文教1団地(附属幼、小、中) ・附属特別支援学校 ・島原研修センター			
	7,467 m ²		運動場、プール、弓道場、テニスコート、ハンドボールコート						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	} 国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(坂本キャンパス)

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	66,766 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	運動場用地	21,489 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	小 計	88,255 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	そ の 他	89,782 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	合 計	178,037 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
(2) 校 舎	専 用	155,369 m ² 202,648 m ² (155,369 m ²) 202,648 m ²	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	病棟・診療棟等の新築に伴う面積増②			
	共用								
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	17 室	21 室	184 室	4 室 (補助職員 0 人)	0 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	国際健康開発研究科		17 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機械・器具	標 本	(大学全体で共用) 「図書」、「学術雑誌」、「視聴覚資料」のいずれも教育研究充実のための増②		
		〔うち外国書〕 冊	〔うち外国書〕 種					電子ジャーナル 〔うち外国書〕	点
	国際健康開発研究科	956,353 [297,917] 968,443 [299,307] (956,353 [297,917]) (968,443 [299,307])	22,474 [7,140] 22,945 [7,211] (22,474 [7,140]) (22,945 [7,211])	8,260 [7,700] 9,053 [8,509] (8,260 [7,700]) (9,053 [8,509])	3,000 4,693 (3,000) (4,693)	10,611 (10,611)		109 (109)	
	計	956,353 [297,917] 968,443 [299,307] (956,353 [297,917]) (968,443 [299,307])	22,474 [7,140] 22,945 [7,211] (22,474 [7,140]) (22,945 [7,211])	8,260 [7,700] 9,053 [8,509] (8,260 [7,700]) (9,053 [8,509])	3,000 4,693 (3,000) (4,693)	10,611 (10,611)		109 (109)	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数					
	2,120 m ²		241	158,638					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	4,096 m ²		運動場, 弓道場, テニスコート						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	} 国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(片淵キャンパス)

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	経済敷地一部譲渡に伴う 減 ²⁰			
	校舎敷地	36,547 m ² 36,002 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	運動場用地	17,752 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	小 計	54,299 m ² 53,754 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	そ の 他	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	合 計	54,299 m ² 53,754 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
(2) 校 舎	専 用	16,792 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²				
	(16,792 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	利用目的の変更に伴う減 ²⁰			
	9 10 室	36 室	0 室	2 室 (補助職員 0 人)	0 室 (補助職員 0 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	国際健康開発研究科			1 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機械・器具	標 本	(大学全体で共用) 「図書」、「学術雑誌」、 「視聴覚資料」の いずれも教育研究充実の ための増 ²⁰		
		[うち外国書] 冊	[うち外国書] 種					電子ジャーナル [うち外国書]	点
	国際健康開発研究科	956,353 [297,917] 968,443 [299,307] (956,353 [297,917]) (968,443 [299,307])	22,474 [7,140] 22,945 [7,211] (22,474 [7,140]) (22,945 [7,211])	8,260 [7,700] 9,053 [8,509] (8,260 [7,700]) (9,053 [8,509])	3,000 4,693 (3,000) (4,693)	10,611 (10,611)		109 (109)	
	計	956,353 [297,917] 968,443 [299,307] (956,353 [297,917]) (968,443 [299,307])	22,474 [7,140] 22,945 [7,211] (22,474 [7,140]) (22,945 [7,211])	8,260 [7,700] 9,053 [8,509] (8,260 [7,700]) (9,053 [8,509])	3,000 4,693 (3,000) (4,693)	10,611 (10,611)		109 (109)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数					
	1,758 m ²		187	215,278					
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	1,078 m ²		運動場, 弓道場, テニスコート						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	} 国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称		長 崎 大 学							備 考
既 設 学 部 等 の 名 称	修 業 年 限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
(学 部)	年	人	年 次 人	人		倍			
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	240	—	780	学士(教育学)	1.09	平成10年度	長崎市文教町1番14号	教育学部情報文化教育課程については、平成20年度から学生募集停止。
情報文化教育課程	4	—	—	180	〃	1.04	平成10年度	長崎市文教町1番14号	
経済学部総合経済学科	4	415	3年次 15	1,690	学士(経済学)	1.03	平成10年度	長崎市片淵4丁目2番1号	
医学部			2年次						
医学科	6	95	5	595	学士(医学)	1.00	昭和24年度	長崎市坂本1丁目12番4号	
保健学科	4	106	3年次 14	452	学士(看護学), 学士(保健学)	1.00	平成14年度	長崎市坂本1丁目7番1号	
歯学部歯学科	6	50	3年次 5	320	学士(歯学)	1.00	昭和55年度	長崎市坂本1丁目7番1号	
薬学部									
薬学科	6	40	—	120	学士(薬学)	1.04	平成18年度	長崎市文教町1番14号	
薬科学科	4	40	—	200	学士(薬科学)	1.09	昭和61年度	長崎市文教町1番14号	
工学部									
機械システム工学科	4	80	—	320	学士(工学)	1.03	平成2年度	長崎市文教町1番14号	工学部の定員超過率については、平成18年度から学科を併合して入学選抜を実施しているため、各併合単位ごとの記載としている。
電気電子工学科	4	80	—	320	〃	1.09	平成10年度	長崎市文教町1番14号	
情報システム工学科	4	50	—	200	〃	1.06	平成10年度	長崎市文教町1番14号	
構造工学科	4	40	—	160	〃	1.06	昭和42年度	長崎市文教町1番14号	
社会開発工学科	4	50	—	200	〃	1.06	平成3年度	長崎市文教町1番14号	
材料工学科	4	50	—	200	〃	1.04	昭和45年度	長崎市文教町1番14号	
応用化学科	4	50	—	200	〃	1.04	平成3年度	長崎市文教町1番14号	
各学科共通		—	3年次 10	20		—	—		
環境科学部環境科学科	4	140	3年次 10	580	学士(環境科学)	1.02	平成10年度	長崎市文教町1番14号	
水産学部水産学科	4	110	—	440	学士(水産学)	1.04	昭和48年度	長崎市文教町1番14号	
(研 究 科)									
教育学研究科									教育学研究科学校教育専攻及び教科教育専攻については、平成20年度から学生募集停止。
(修 士 課 程)									
教科実践専攻	2	18	—	18	修士(教育学)	1.00	平成20年度	長崎市文教町1番14号	
学校教育専攻	2	—	—	6	修士(教育学)	1.83	平成6年度	長崎市文教町1番14号	
教科教育専攻	2	—	—	32	〃	1.00	平成6年度	長崎市文教町1番14号	
(専 門 職 学 位 課 程)									
教職実践専攻	2	20	—	20	教職修士(専門職)	1.20	平成20年度	長崎市文教町1番14号	
経済学研究科									
(博 士 前 期 課 程)									
経済経営政策専攻	2	15	—	30	修士(経済学), 修士(経営学)	0.83	平成16年度	長崎市片淵4丁目2番1号	
(博 士 後 期 課 程)									
経営意思決定専攻	3	3	—	9	博士(経営学)	0.66	平成16年度	長崎市片淵4丁目2番1号	
生産科学研究科									
(博 士 前 期 課 程)									
機械システム工学専攻	2	30	—	60	修士(学術), 修士(工学), 修士(水産学)	1.16	平成12年度	長崎市文教町1番14号	
電気情報工学専攻	2	52	—	104	〃	1.39	平成12年度	長崎市文教町1番14号	
環境システム工学専攻	2	36	—	72	〃	0.87	平成12年度	長崎市文教町1番14号	
物質工学専攻	2	38	—	76	〃	1.19	平成12年度	長崎市文教町1番14号	

水産学専攻	2	37	—	74	〃	1.02	平成12年度	長崎市文教町1番14号
環境共生政策学専攻	2	8	—	16	修士(環境科学)	1.06	平成16年度	長崎市文教町1番14号
環境保全設計学専攻	2	17	—	34	〃	1.34	平成16年度	長崎市文教町1番14号
(博士後期課程) システム科学専攻	3	11	—	33	博士(学術), 博士(工学), 博士(水産学), 博士(環境科学)	1.42	平成12年度	長崎市文教町1番14号
海洋生産科学専攻	3	15	—	45	〃	0.93	平成13年度	長崎市文教町1番14号
物質科学専攻	3	14	—	42	〃	0.35	平成13年度	長崎市文教町1番14号
環境科学専攻	3	8	—	24	〃	1.20	平成16年度	長崎市文教町1番14号
医歯薬学総合研究科 (修士課程)								
熱帯医学専攻	1	12	—	12	修士(熱帯医学)	0.91	平成18年度	長崎市坂本1丁目12番4号
保健学専攻	2	12	—	24	修士(看護学), 修士(理学療法学), 修士(作業療法学)	1.70	平成18年度	長崎市坂本1丁目7番1号
(博士課程) 医療科学専攻	4	77	—	308	博士(学術), 博士(医学), 博士(歯学)	0.69	平成14年度	長崎市坂本1丁目12番4号
新興感染症病態制御 学系専攻	4	24	—	96	博士(学術), 博士(医学), 博士(歯学), 博士(薬学)	0.85	平成14年度	長崎市坂本1丁目12番4号
放射線医療科学専攻	4	11	—	44	〃	0.47	平成14年度	長崎市坂本1丁目12番4号
(博士前期課程) 生命薬科学専攻	2	53	—	106	修士(薬学), 修士(臨床薬学)	1.13	平成14年度	長崎市文教町1番14号
(博士後期課程) 生命薬科学専攻	3	18	—	64	博士(学術), 博士(薬学), 博士(臨床薬学)	0.68	平成14年度	長崎市文教町1番14号
国際健康開発研究科 (修士課程)								
国際健康開発専攻	2	10	—	10	修士(公衆衛生学)	1.10	平成20年度	長崎市坂本1丁目12番4号

5 教員組織の状況

<国際健康開発研究科 国際健康開発専攻（修士課程）>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	(以下省略)	平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論 サーベイランス・システム論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	基礎人間生物学 熱帯公衆衛生学特論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	サーベイランス・システム論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	母子保健学 緊急医療援助論 長期インターンシップ 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	母子保健学 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	人間の安全保障論 国際保健医療援助学特論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	国際保健医療援助学特論 緊急医療援助論 国際保健学演習						
専任	教授		平成20年4月	国際保健医療事業マネジメント 長期インターンシップ 国際保健学演習						
専任	准教授		平成20年4月	国際開発の経済学Ⅰ(マクロ経済) 国際保健学演習						
専任	准教授		平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論 国際保健学演習	専任	教授	(以下省略)	平成20年9月	熱帯公衆衛生学特論 国際保健学演習	教授昇任予定のため 平成20年6月 変更書提出予定⑩
専任	准教授		平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論 国際保健学演習						
専任	准教授		平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論 健康増進・教育学 国際保健学演習						

専任	准教授		平成20年4月	文化・医療人類学 国際保健学演習						
専任	准教授		平成20年4月	人口動態・集団保健学 社会調査法 国際保健学演習						
専任	准教授		平成20年4月	母子保健学 社会調査法 長期インターンシップ 国際保健学演習	専任	教授		平成20年9月	母子保健学 社会調査法 長期インターンシップ 国際保健学演習	教授昇任予定のため 平成20年6月 変更書提出予定⑯
専任	助教		平成20年4月	短期フィールド研修 長期インターンシップ						
兼任	教授		平成20年4月	熱帯公衆衛生学特論						
兼任	教授		平成20年4月	国際開発の経済学Ⅰ（マクロ経済）						
兼任	教授		平成20年4月	国際開発の経済学Ⅱ（ミクロ経済）						
兼任	教授		平成20年4月	環境影響・対策論						
兼任	教授		平成20年4月	保健医療倫理学						
兼任	講師		平成20年4月	国際保健医療事業マネジメント						
兼任	講師		平成20年4月	緊急医療援助論						
兼任	講師		平成20年4月	人口動態・集団保健学 健康増進・教育学						

(2) 専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
18	2	20	0	18	2	20	0	
(18)	(2)	(20)	(0)	[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 専任教員交代の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
		該当者なし	

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (19年12月3日)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (20年5月1日)			

7 その他全般的事項

<国際健康開発研究科 国際健康開発専攻>

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
① 修了要件単位数 30単位 必修科目25単位, 選択科目5単位 ② 施設・設備 a 講義室1室(60㎡) b 自習室1室(60㎡) c 図書956,353冊(大学全体で共用)	② 学生の修学環境を改善するため、図書を12,090冊増書した。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 研究科内にFD委員会を設置(※関係規程等は別添) b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 平成20年4月23日(水)10:00~11:30に開催 (委員20名中、15名出席) c 委員会の審議事項等 議題: 学生による授業評価の実施について 授業改善に反映させるために、全学的に行われている学生による授業評価及び研究科独自の授業評価を実施することを決定した。 ② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。 a 実施内容 今後検討予定 b 実施方法 未実施 c 開催状況(教員の参加状況含む) 未実施 d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 未実施

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
(別紙のとおり)

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・未定

b 公表方法

・未定

③ 認証評価を受ける計画

・平成19年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価を受審し、大学評価基準を満たしている旨の認定を受けた(平成20年3月27日付け)。

(次回受審スケジュール等は未定)

(4) 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (20年 6月 1日公表予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.nagasaki-u.ac.jp/open/houtei_main.html)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (20年 6月 1日公表予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.nagasaki-u.ac.jp/open/houtei_main.html)

(別紙)

長崎大学の中期目標中、大学院課程の教育に関する目標「現代の複雑化した国内的・国際的問題や地域の諸課題に積極的に取り組み、それらを解決しうる実践的能力及び政策立案能力を備えた高度専門職業人を養成する。」及び、長崎大学の国際戦略の達成目標「高度の専門的知識と研究能力を有しかつ国際的にリーダーシップを発揮できる人材を数多く輩出し、長崎大学が多くの国際戦略研究現場や国際機関への派遣人材の一大供給源となること。」これらの目標に従い、国際保健分野で即戦力となる人材の育成を図るため、平成20年度に大学院国際健康開発研究科（修士課程）を設置し、大学院生を受け入れた。

1. 研究室（自習室）について

研究室（自習室）として、設置計画書に記載の熱帯医学研究所一階にあるオープンラボを使用し、什器等を設置した。また、学生一人一人に机、椅子、ロッカー、パソコンを準備し、24時間インターネット接続が可能な研究（自習）環境を整備した。このことにより、附属図書館の電子ジャーナルへのアクセスが可能となり、関連分野のジャーナルがフルテキストで手に入れられる環境が整った。

2. 授業用機器について

情報機器等を活用した質の高い授業を提供するため、パソコン、プロジェクター、液晶ペンタブレット等を授業用として購入した。

実際に、ほとんどの講義においてこれらの情報機器を活用している。

3. 履修の手引き・シラバスについて

入学生のために、研究科の教育方針、研究科の特色および概要、履修方法等について記載した「履修の手引き」及び「シラバス」を作成した。

また、それらを配布して入学時オリエンテーションを実施した。

4. 学生募集のための広報活動について

学生募集のための広報活動として、研究科のホームページを作成した。その際には、海外等からの出願を考慮して、出願希望者が募集要項を取り寄せなくても、ホームページ上から様式等をダウンロードできる環境を整えた。また、和文、英文のカラー刷りのポスター等を作成し、関係各方面へ配布するとともに広報活動を行った。

これらの活動の結果、定員10名に対して23名の応募があり、21名が受験した。

今年度も引き続きホームページの充実を図るとともに、東京、大阪等での入試説明会を開催するなど、更なる広報活動を行い優秀な学生確保に努める。

○ 長崎大学大学院国際健康開発研究科委員会内規

平成20年4月23日
教授会決定

(趣旨)

第1条 長崎大学大学院国際健康開発研究科教授会規程第10条の規定に基づき、国際健康開発研究科に置く委員会の種類、組織及び運営について必要な事項を定める。

(委員会の種類)

第2条 教授会に次の委員会を置く。

- (1) 教務委員会
- (2) 学生委員会
- (3) 入試委員会
- (4) FD委員会
- (5) 内部評価委員会

(審議事項、組織等)

第3条 前条の委員会の審議事項、組織等は、別表に掲げるとおりとする。

(任期)

第4条 前条に規定する委員会の委員の任期は、2年とする。

ただし、再任を妨げない。

2 委員会の委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の任期の残余の期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 第2条各号の委員会に委員長及び副委員長を置き、研究科長若しくは研究科長が指名した教授又は准教授をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代行する

4 委員長、副委員長又は委員に欠員が生じたときは、研究科長は速やかに委員長等を指名するものとする

(会議)

第6条 委員会は、構成員(次に掲げる者を除く。)の3分の2以上が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

- (1) 海外渡航中の者
- (2) 休職者
- (3) 出勤停止者及び停職者
- (4) 育児休業中の者
- (5) 長崎大学教育研究プロジェクト拠点規則(平成17年規則第46号)別表に掲げるプロジェクト拠点のうち外国に設置するものに勤務を命じられた者

(議決)

第7条 委員会の議事は、出席した構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第8条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させ、意見を聴取することができる。

(雑則)

第9条 この内規に定めるもののほか、各委員会の運営に関し必要な事項は、当該委員会が別に定める。

別表

委員会名	審議事項	組織	備考
教務委員会	1. 教育課程の編成及び授業計画に関すること 2. 考査に関すること 3. 学生の入学、卒業その他学生の身分異動に関すること 4. その他教務に関する必要な事項	1. 教授会構成員全員 2. 事務室長	
学生委員会	1. 学生団体及び課外活動に関すること 2. 学生の表彰及び懲戒に関すること 3. 学生に対する就職支援に関すること 4. ハラスメントの防止に関すること 5. その他学生生活に関する必要な事項	1. 教授会構成員全員 2. 事務室長	
入試委員会	1. 学生募集に関すること 2. 入学試験に関すること 3. 研究科の広報に関すること 4. その他入学試験に関する必要な事項	1. 教授会構成員全員 2. 事務室長	
FD委員会	1. FDの方針に関すること 2. FDの実施に関すること 3. FDの点検に関すること 4. その他FDに関する必要な事項	1. 教授会構成員全員 2. 事務室長	
内部評価委員会	1. 教育内容に関わる自己点検に関すること 2. 組織運営に関わる自己点検に関すること 3. 外部評価の実施に関すること 4. その他自己点検・評価に関する必要な事項	1. 教授会構成員全員 2. 事務室長	